６年学年だより
Believe

令和７年５月２日
第６学年だより
第４号
今週の文責：古閑　啓之

来週はゴールデンウィークと開校記念日があって、学校には ２ 日しか登校しません。子どもたちは ４ 月から本当によく頑張って、最上級生として全力で走り続けてきました。ゴールデンウィークをご家族で過ごして、しっかりとリフレッシュしてほしいと願っています。そして、ゴールデンウィークが明けたら、７月の移動教室、１学期末まで走り続けます。よいゴールデンウィークを！

学年だよりは、来週は発行をお休みします。

【お知らせ】学校ホームページの６年生の部屋に「Believe」を毎号掲載しています。

スマートフォン・ＳＮＳ

教室で挙手をさせると、スマートフォンを所持している６年生はおよそ８割程度といった印象です。一昔前と比べて、本当に増えました。スマートフォンを持たせる・持たせないの判断や持たせることに付随する様々なリスクは、保護者の方々の責任です。

学校でできることは、スマートフォンやＳＮＳの利点やリスクを学ばせたり、情報モラルについて理解を促したりすることです。保護者会でもお伝えしましたが、６ 年生では、毎月必ず定期的にスマートフォンやＳＮＳに関する授業を実施します。今月は、スマートフォンの使用時間や依存症の怖さについて学習しました。保護者の皆様は、子どもたちのスクリーンタイムを確認されていますか？様々なアプリやゲームは、毎日アプリを開かせたりログインさせたりする工夫が散りばめられているため、無意識に使用するとあっという間に使用時間が伸びていきます。使用時間の約束を一方的に決めるのではなく、保護者と子どもが一緒に話し合って合意形成を図り必ず守らせること、それが守れなかったときの決まりも一緒に決めておくことが大切です。

ショートインタビューが終わりました。

４ 月の保護者会でお知らせしたショートインタビューを各クラスで実施し、全クラス終了しました。保護者会でもお話ししましたが、ショートインタビューは子どもたちのめあてや不安を学期初めに共有することで、教師に悩みなどを話しやすい雰囲気を作ったり、相談することが苦手な子からも話を聞く機会を作ったりすることがねらいです。何か起きたときに話を聞くことも必要ですが、何もないときから子どもたちの気持ちに寄り添ってきめ細かく指導していきたいと考えています。

これからも子どもたちとのコミュニケーションを大切にしながら、学年経営を進めていきます。保護者の方々も、何かありましたらお気軽にご連絡くだされればと思います。